

会 見 年 月 日	令和 7 年 1 0 月 2 3 日（木曜日）		
担 当 課	教育委員会文化財課市史編さん担当	（担当者名：木曾）	
問い合わせ先	TEL：0791-43-6848	（内線： ）	FAX：0791-43-6848

第 5 回忠臣蔵浮世絵デジタル展覧会の開催について

1. 趣 旨

赤穂市「忠臣蔵」浮世絵データベースは、平成 3 0 年 7 月 2 8 日より運用開始しており、当該データベース収録作品を中心に立命館大学アート・リサーチセンター所蔵作品を補足説明のために加え、W E B 上で忠臣蔵浮世絵の展覧会を開催し、より一層の普及啓発と利用促進を図る。

2. 内 容

（1）テーマ

「抒情の絵師・広重と奇想の絵師・国芳の忠臣蔵」

江戸時代後期の浮世絵界を代表する 2 人の歌川派の絵師、広重と国芳が描いた忠臣蔵の作品を紹介する。抒情的な風景画・名所絵の名手として知られる広重は、その洗練された技量を背景描写に活かした物語絵を多数描いている。一方の国芳は、得意の武者絵だけでなく、美人画・役者絵・戯画などを確かな画力により近代的感覚を盛り込んで描き、進取の気風と豊かな発想力で忠臣蔵を題材にした作品も数多く手がけている。抒情と奇想、静と動、対照的な 2 人の歌川、広重と国芳による忠臣蔵の世界に触れるコンテンツとする。

（2）展覧会出品作品

別紙展覧会構成・出品作品リスト等参照

総出品作品数 5 5 件 1 9 7 点

（3）公開開始

令和 7 年 1 1 月 7 日（金）～

第5回忠臣蔵浮世絵デジタル展覧会 構成

「抒情の絵師・広重と奇想の絵師・国芳の忠臣蔵」

江戸時代後期の浮世絵界を代表する2人の歌川派の絵師、広重と国芳が描いた忠臣蔵の作品を紹介する。抒情的な風景画・名所絵の名手として知られる広重は、その洗練された技量を背景描写に活かした物語絵を多数描いている。一方の国芳は、得意の武者絵だけでなく、美人画・役者絵・戯画などを確かな画力により近代的感覚を盛り込んで描き、進取の気風と豊かな発想力で忠臣蔵を題材にした作品も数多く手がけている。抒情と奇想、静と動、対照的な2人の歌川、広重と国芳による忠臣蔵の世界に触れるコンテンツとする。

絵出品作品数 55件 197点

赤穂市立歴史博物館所蔵作品	38件 124点	}	赤穂市	43件 149点
赤穂市史編さん室所蔵作品	4件 18点			
	(内1件歴博と重複)			
赤穂義士会所蔵作品	4件 7点			
	(内2件歴博と重複)			
立命館大学ARC所蔵作品	12件 48点			

(各コーナーの概要)

1 抒情の絵師・広重の忠臣蔵

広重が『忠臣蔵』を題材に描いた作品を、Ⅰ「物語絵」・Ⅱ「武者絵」・Ⅲ「役者絵と美人画」・Ⅳ「戯画」・Ⅴ「合作」の5項目に分けて紹介する。

赤穂市立歴史博物館所蔵作品	6件 27点	}	15件 68点
赤穂市史編さん室所蔵作品	2件 13点		
赤穂義士会所蔵作品	1件 1点		
立命館大学ARC所蔵作品	6件 27点		

2 奇想の絵師・国芳の忠臣蔵

国芳が『忠臣蔵』を題材に描いた作品を、Ⅰ「物語絵」・Ⅱ「武者絵」・Ⅲ「役者絵」・Ⅳ「美人画」・Ⅴ「戯画」・Ⅵ「見世物絵」・Ⅶ「合作」の7項目に分けて紹介する。

赤穂市立歴史博物館所蔵作品	32件 97点	}	40件 129点
赤穂市史編さん室所蔵作品	2件 5点		
	(内1件歴博と重複)		
赤穂義士会所蔵作品	3件 6点		
	(内2件歴博と重複)		
立命館大学ARC所蔵作品	6件 21点		

歌川広重 (1797-1858)

江戸・八代洲河岸の定火消同心安藤源右衛門の子として生まれる。13歳で家督と家職を相続、火消の活動に従事するかたわら、文化8年(1811)頃、浮世絵師、歌川豊広の門下となる。当初は役者絵・武者絵・美人画を描いたが、天保4年(1833)に保永堂版「東海道五拾三次之内」シリーズを刊行、名所絵で一躍人気絵師となった。名所絵は抒情的に自然を描き郷愁を覚えさせる作風を展開した。そのほか花鳥動植物画にも優れていた。

歌川国芳 (1797-1861)

江戸・日本橋本銀町の紺屋、柳屋吉右衛門の子として生まれる。文化8年(1811)、15歳で浮世絵師、初代歌川豊国に入門。国貞・広重と並ぶ歌川派の代表的絵師。文政10年(1827)頃刊行した「通俗水滸伝豪傑百八人之壺人(一個)」シリーズが出世作となり、「武者絵の国芳」の異名をとった。武者絵以外にも美人画・役者絵・風景画・戯画・風刺画など作画領域は広く、近代的感覚を盛り込んだ発想豊かな作風を展開した。戯画では「源頼光公館土蜘蛛妖怪図」「荷宝蔵壁のむだ書」など政治風刺画が高い評価を得ている。門人には芳虎・芳幾・芳年らがあり、その画系は昭和期まで続いた。

1 抒情の絵師・広重の忠臣蔵

No.	AcNo.	作品名	備考
I 物語絵			7 件 5 4 点
1	AkoRH-R0035-01～16	「忠臣蔵」 (1) 01 「大序」 (2) 02 「二段目」 (3) 03 「三段目」 (4) 04 「四段目」 (5) 05 「五段目」 (6) 06 「六段目」 (7) 07 「七段目」 (8) 08 「八段目」 (9) 09 「九段目」 (10) 10 「十段目」 (11) 11 「十一段目一 夜打押寄」 (12) 12 「夜打二 乱入」 (13) 13 「夜打三 本望」 (14) 14 「夜打四 引取」 (15) 15 「夜打五 両国引取」 (16) 16 「夜打六 焼香場」	天保(1830～44)中期 広重の忠臣蔵揃物の代表作
2	arcUP1173～1179	「忠臣蔵」 (1) 1173 「大序」 (2) 1174 「三段目」 (3) 1175 「四段目」 (4) 1176 「五段め」 (5) 1177 「七段目」 (6) 1178 「八段目」 (7) 1179 「十段目」	天保14～弘化3(1843～46)、12枚揃のうち 二つ巴紋繋ぎの枠あり
3	arcUP1784	「忠臣蔵 二段目」	arcUP1173～1179のシリーズの外枠なし。後摺
4	arcUP6489ほか	「忠臣蔵」 (1) 6489 「初段」 (2) 6492 「二段め」 (3) 6491 「五段め」 (4) 6487 「六段め」 (5) 6486 「十段め」	横小判のシリーズ。天保14～弘化3(1843～46)
5	AkoCH-S0024-01～12	「忠臣蔵」 (1) 01 「大序」 (2) 02 「二段目」 (3) 03 「三段目」 (4) 04 「四段目」 (5) 05 「五段目」	嘉永2～3(1849～50) 雁木模様と二つ巴紋の外枠なし(後摺か)

No.	AcNo.	作品名	備考
5		(6) 06 「六段目」 (7) 07 「七段目」 (8) 08 「八段目」 (9) 09 「九段目」 (10) 10 「十段目」 (11) 11 「十一段目」 (12) 12 「焼香場」	
6	arcUP1782	「忠臣蔵 五段目」	AkoCH-S0024-05と同一図柄。雁木模様と二つ巴紋の外枠あり
7	arcUP1748～1759	「忠臣蔵」 (1) 1748 「大序」 (2) 1749 「二段め」 (3) 1750 「三段め」 (4) 1751 「四段め」 (5) 1752 「五段め」 (6) 1753 「六段め」 (7) 1754 「七段め」 (8) 1755 「八段目」 (9) 1756 「九段目」 (10) 1757 「十段目」 (11) 1758 「夜打」 (12) 1759 「大尾」	横中判揃物。嘉永2～5 (1849～52)
Ⅱ 武者絵			2 件 4 点
1	AkoRH-R0214-01～03	「義士仇討之図」	天保14～弘化3(1843～46)
2	AkoRH-S0057	「英勇五人傑 大星由良之助」	弘化3～嘉永1(1846～48)
Ⅲ 役者絵と美人画			2 件 2 点
1	AkoGA-G0027	「おかる 中山みよし／由良之助 市川海老蔵」	細判、見立役者絵。天保(1830～44)中・後期。上方版か
2	AkoRH-R0148	「東海道五十三対 戸塚（お軽）」	弘化2(1845)ごろ
Ⅳ 戯画			2 件 6 点
1	AkoRH-R0147-01～05	「見立滑稽忠臣蔵」	天保(1830～44)初期
2	arcUP2917	「忠臣蔵 六段目／七段目／八段目／九段目／十段目」	横大判を短冊状に5区画。各段上部に川柳入り
Ⅴ 合作			2 件 2 点
1	AkoCH-S0030	「東都高名会席尽 浅草広小路すみや 師直」	豊国Ⅲと合作。嘉永6(1853)。豊国筆の師直は11代目森田勘弥の似顔
2	AkoRH-R0309-02	「東都高名会席尽 注春亭 由良之介」	嘉永5(1852)。豊国筆の由良之介は4代目中村歌右衛門

広重計 1 5 件 6 8 点

2 奇想の絵師・国芳の忠臣蔵

No.	AcNo.	作品名	備考
I 物語絵			2 件 1 5 点
1	AkoRH-R0036-01～12	「仮名手本忠臣蔵」 (1) 01 「大序」 (2) 02 「二段目」 (3) 03 「三段目」 (4) 04 「四段目」 (5) 05 「五段目」 (6) 06 「六段目」 (7) 07 「七段目」 (8) 08 「八段目」 (9) 09 「九段目」 (10) 10 「十段目」 (11) 11 「十一段目」 (12) 12 「十二段目」	12枚揃。安政1(1854)
2	arcUP9877～9879	「裏表忠臣蔵」	3枚続。安政1(1854)
II 武者絵			1 6 件 5 7 点
1	AkoRH-S0007-01～03	「忠臣蔵義士両国橋引取之図」	3枚続。文政(1818～30)後期
2	AkoRH-S0056-01～03	「忠臣蔵夜討之図」	3枚続。文政(1818～30)後期
3	AkoRH-R0215-01～03	「忠臣蔵十一段目両国橋勢揃図」	3枚続。文政(1818～30)後期
4	AkoRH-R0216-01～03	「忠臣蔵義士高輪引取之図」	3枚続。文政(1818～30)後期
5	AkoRH-R0300	「忠臣蔵十一段目夜討之図」	洋風表現。天保(1830～44)前・中期
6	AkoGA-G0023-01～03	「暦応年中塩冶判官家士四十七騎怨敵高野師直夜討之図」	3枚続。天保(1830～44)後期
7	AkoRH-R0340-	「誠忠義士伝」 (1) 01 「一 大星由良之助良雄」 (2) 02 「二 大星力弥吉兼」 (3) 14 「大鷹玄吾忠雄」 (4) 27 「富守祐右衛門正固」 (5) 28 「潮田政之丞高教」 (6) 34 「三十四 織部易兵衛武庸」 (7) 38 「誠忠義士伝起源 三十八 高野武蔵守師直」 (8) 39 「誠忠義士伝起源 三十九 塩谷判官高貞」 (9) 44 「四十四 間瀬宙太夫正明」 (10) 50 「五十 芳田忠左衛門兼亮」	51枚揃のうち。弘化4(1847)
8	arcUP9141ほか	「誠忠義心伝」 (1) 9141 「一 大星良雄内室石女」 (2) 9144 「四 斧寺重内妻」 (3) 9146 「六 天川屋義兵衛」	「誠忠義士伝」の続編。 嘉永1(1848)

No.	AcNo.	作品名	備考
		(4) 9148 「八 後室瑤心院尼」 (5) 9152 「十二 島原の遊君 柏木太夫」 (6) 9155 「十六 矢頭蝶助教次」	
9	AkoRH-R0528ほか	「忠臣義士高名競」 (1) AkoRH-R0528 「十三 岡地馬八十右エ門常樹」 (2) AkoGA-G0024-01 「二十二 角野重平次次房」 (3) AkoRH-R0556 「二十二 千馬三郎平満忠」 (4) AkoGA-G0024-04 「四十三 浦松半太夫高直」	弘化4～嘉永1(1847～48) 敵方と戦闘する義士
10	AkoRH-R0560-01～03	「大星良金ヲ始四十余人の義士本意を達し万昌山円覚寺引取焼香図」	3枚続。弘化4～嘉永1(1847～48)
11	AkoRH-R0218-01～03	「義士本望を達して仙国寺へ引取固の図」	3枚続。弘化4～嘉永3(1847～50)
12	AkoRH-R0219-01～03	「義徒等本望を遂墓前へ手向けの図」	3枚続。弘化4～嘉永3(1847～50)
13	arcUP9881～9883	「誠忠義士聞書之内 討入本望之図」	3枚続。嘉永5(1852)
14	AkoRH-R0220-01～03	「義士夜討ノ図」	3枚続。嘉永5(1852)
15	AkoRH-R0221-	「誠忠義士肖像」 (1) 01 「大星由良之助良雄」 (2) 02 「堀部矢兵衛金丸」 (3) 04 「箭田五郎左エ門助武」 (4) 07 「矢頭与茂七教兼」	嘉永5(1852)
16	AkoRH-R0222-01ほか	「義士真像」 (1) AkoRH-R0222-01 「織辺安兵衛武庸」 (2) AkoRH-R0563 「矢田呉郎左衛門助武」	嘉永6(1853)
Ⅲ 役者絵			10件31点
1	arcUP7635～7636	「高の師真 尾上菊五郎／桃の井わかさ之助 市川海老蔵」	2枚続。天保4(1833)3.河原崎座
2	AkoRH-R0096-01～05	「賀名手本忠臣蔵」 (1) 01 「初段」 「二段目」 (2) 02 「三段目」 「四段目」 「五段目」 (3) 03 「六段目」 「七段目」 「八段目」 (4) 04 「九段目」 「十段目」 (5) 05 「(十段目)」 「十一段目」	5枚揃。天保4(1833)8.市村座
3	AkoRH-S0023ほか	「仮名手本忠臣蔵」 (1) AkoRH-S0023 「三段目」 (2) AkoRH-R0367-01 「六段目」 (3) AkoRH-R0367-02 「十段目」	2つの舞台に取材したシリーズ 天保6(1835)9.市村座 天保6(1835)8.森田座 天保6(1835)9.市村座
4	AkoRH-R0303-01～03	「早の勘平 市川海老蔵」「おかる 尾上菊五郎」 「堀部弥次兵衛 市村羽左衛門」	3枚続。天保6(1835)9.市村座
5	AkoCH-S0007-01～03	「塩冶判官 坂東彦三郎」「師直 中村歌右衛門」「若狭之助 市川八百蔵」「かほよごぜん 岩井紫若」	3枚続。天保10(1839)7.中村座「忠孝義士由良意」
6	AkoRH-R0097	「忠臣蔵五段目」「斧定九郎」「与一兵衛」	嘉永2(1849)7.中村座
7	AkoRH-0098-01～03	「忠臣蔵 十段目」	3枚続。嘉永2(1849)7.中村座

No.	AcNo.	作品名	備考
8	arcUP0426～0428	「(病花いろは本説)」	3枚続。嘉永5(1852)3.中村座。師直討取り
9	AkoCH-S0013ほか	「仮名手本忠臣蔵」 (1) AkoCH-S0013 「(二段目)」 (2) AkoRH-R0368-02 「(三段目)」 (3) AkoRH-R0368-01 「(四段目)」 (4) AkoCH-S0015 「(焼香場)」	コマ絵入り見立役者絵。 弘化4～嘉永3(1847～50)
10	AkoRH-R0100-	「十二段続 仮名手本挑燈蔵」 (1) 02 「二段目」 (2) 03 「三段目」 (3) 04 「四段目」 (4) 05 「五段目」	見立役者絵。嘉永5(1852) 若狭之助:市川団十郎Ⅷ お軽:坂東しうか 力弥:岩井桑三郎Ⅲ 定九郎:嵐吉三郎Ⅲ
Ⅳ 美人画			1件4点
1	arcUP0549ほか	「見立挑燈蔵」 (1) 0549 「三段目」 (2) 0551 「五段目」 (3) 0555 「九段目」 (4) 0557 「十一段目」	見立美人画。弘化4～嘉永1 (1847～48)。提灯に忠臣蔵の場面
Ⅴ 戯画			4件4点
1	AkoRH-R0149	「蝦蟇手本ひやうきんぐら(大序・二段目)」	弘化4～嘉永3(1847～50)
2	AkoRH-R0150	「義士の誠忠芳戯」	弘化4～嘉永5(1847～52)
3	AkoRH-R0152	「道外浄瑠璃尽 仮名手本忠臣蔵 七段目」	安政2(1855)
4	AkoRH-R0154	「狂画絵手本 二」	安政6(1859)
Ⅵ 見世物絵			4件12点
1	AkoRH-R0318-01～03	「義士人形夜討之図」	3枚続。安政3(1856)。浅草奥山での生人形興行
2	AkoRH-R0153-01～03	「義士人形」※清水一角らと戦闘	同上
3	AkoRH-R0603-01～03	「義士人形」※小林平八郎と戦闘	同上
4	AkoRH-S0065-01～03	「風流生人形」	同上
Ⅶ 合作			3件6点
1	AkoRH-R0101	「七津以呂半東都不二尽 ら 大星力弥良高」	嘉永5(1852)。コマ絵「万年橋の不尽」は芳鳥女画
2	AkoRH-R0102	「七ッ伊呂波東都賦紫尽 ゆ 大星由良之助」	嘉永5(1852)。コマ絵「道くはん山の不尽」は芳鳥女画
3	AkoRH-R0223-01ほか	「誠忠義臣名々鏡」 (1) AkoRH-R0223-01 「い 大星由良之助良雄」 (2) AkoRH-R0223-02 「か 大高伝吾忠雄」 (3) AkoGA-G0025-08 「う 矢田五郎左衛門祐武」 (4) AkoRH-R0223-12 「の 早水総左衛門満亮」	安政4(1857) コマ絵は芳鳥女 コマ絵は芳女 コマ絵は芳女 コマ絵は芳房

国芳計 40件129点

合計 55件197点

第5回忠臣蔵浮世絵デジタル展覧会

赤穂市立歴史博物館・赤穂市教育委員会市史編さん室
赤穂義士会



展覧会構築・協力: 立命館大学アート・リサーチセンター

抒情の絵師

奇想の絵師

データベース入口の
QRコード

広重と国芳の忠臣蔵

Hiroshige to Kuniyoshi no Chushingura



広重「義士仇討之図」(AkoRH-R0214-01~03)

歌川
広重

令和7年11月7日(金) オープン!

歌川
国芳



国芳「誠忠義士聞書之内 討入本望之図」(arcUP9881~9883)

赤穂市ホームページ(<https://www.city.ako.lg.jp>)内の
赤穂市「忠臣蔵」浮世絵データベース入口からアクセス!

赤穂市教育委員会 市史編さん室

〒678-0233 兵庫県赤穂市加里屋中洲3-56(市民会館西隣、旧市立図書館1階)

TEL/FAX 0791-43-6848 Eメール shishi@city.ako.lg.jp

あなたの
パソコンや
スマホが
展覧会場
に!



抒情の絵師 広重と 奇想の絵師 国芳の忠臣蔵

Hiroshige to Kuniyoshi no Chushingura

赤穂市「忠臣蔵」浮世絵データベースについて、より一層の普及啓発と利用促進を図るため、データベース収録作品を中心に、WEB上で忠臣蔵浮世絵をさまざまなテーマで紹介するデジタル展覧会を開催しています。令和元年度第1回展覧会「討入り図の諸相」、令和2年度第2回展覧会「義士の頭領・大星由良之助」、令和5年度第3回展覧会「上方の忠臣蔵浮世絵」、令和6年度第4回展覧会「ユニークな忠臣蔵浮世絵あれこれ」は、忠臣蔵浮世絵の多様性を紹介するコンテンツとして継続公開中です。

令和7年11月7日（金）からは、第5回展覧会「抒情の絵師・広重と奇想の絵師・国芳の忠臣蔵」を開催します。

本展では、江戸時代後期の浮世絵界を代表する2人の歌川、広重と国芳が描いた忠臣蔵の作品をご紹介します。抒情的な風景画・名所絵の名手として知られる広重は、その洗練された技量を背景描写に活かした物語絵を多数描いています。一方の国芳は、得意の武者絵だけでなく、美人画・役者絵・戯画などを確かな画力により近代的感覚を盛り込んで描き、進取の気風と豊かな発想力で忠臣蔵を題材にした作品も数多く手がけています。抒情と奇想、静と動、対照的な2人の歌川、広重と国芳による忠臣蔵の世界をどうぞお楽しみください。

第1回～第4回展覧会もあわせて、ぜひご鑑賞ください。

【展覧会の構成】

1 抒情の絵師・広重の忠臣蔵

I 物語絵／II 武者絵／III 役者絵と美人画／IV 戯画／V 合作

2 奇想の絵師・国芳の忠臣蔵

I 物語絵／II 武者絵／III 役者絵／IV 美人画／V 戯画／VI 見世物絵／VII 合作



■国芳「誠忠義士伝 大星由良之助良雄」(AkoRH-R0340-01)



■国芳「十二段続 仮名手本挑燈蔵 三丁目」(AkoRH-R0100-03)



■広重「忠臣蔵 九段目」(AkoCH-S0024-09)



■国芳「道外浄瑠璃尽 仮名手本忠臣蔵 七段目」(AkoRH-R0152)

所蔵先の記号
AkoRH: 赤穂市立歴史博物館
AkoCH: 市史編さん室
AkoGA: 赤穂義士会
arcUP: 立命館大学ARC



■広重「見立滑稽忠臣蔵」(AkoRH-R0147-05)

開催中の忠臣蔵浮世絵 デジタル展覧会

第1回「討入り図の諸相」、第2回「義士の頭領 大星由良之助」、第3回「上方の忠臣蔵浮世絵」、第4回「ユニークな忠臣蔵浮世絵あれこれ」好評開催中！

忠臣蔵浮世絵デジタル展覧会へのアクセスのしかた

●パソコンで

1. インターネット上で赤穂市ホームページ(<https://www.city.ako.lg.jp>)を開く。
2. トップページ右側にある「忠臣蔵浮世絵データベース」のバナーをクリックして、赤穂市「忠臣蔵」浮世絵データベースの入口ページ（「赤穂市『忠臣蔵』浮世絵データベースへようこそ！」）を開く。

Let's Access To Digital Exhibition !

3. データベース入口ページにある「忠臣蔵浮世絵デジタル展覧会入口」をクリックする。

●スマホで

チラシ表面のQRコードを読み取ってデータベース入口ページにアクセス、「展覧会入口」から入場。